

# 社会資本整備審議会 環境部会 中間とりまとめ 概要

- 社会資本整備分野における地球温暖化対策 -

## 地球温暖化問題

### 地球温暖化問題の特徴

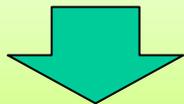
原因の日常性、  
原因者の遍在性

影響の潜在的深刻性

### 温室効果ガス排出状況

・2002年度の温室効果ガス  
13億3,100万t  
(前年度比 + 2.2%)

・基準年 (原則1990年) 比  
+ 7.6%



京都議定書の6%削減約束  
の達成には多くの課題

## 今後の対策の検討の視点

1 各主体への的確な  
動機付け

2 国民経済的観点から  
の最適な施策の選択

3 あらゆる協働の結集

国民各層、各主体との連  
携と協働  
フローとストック、ソフトと  
ハードの協働  
短期施策と長期施策との  
協働  
施策目的の協働

4 環境に対する感度の  
高い市場の整備

5 施策の集中投入によ  
るトップランナーとして  
のモデル地域の育成

## 今後の対策 施策の方向

### 住宅・建築物 (民生部門)

新築対策の推進  
ストック対策の強化  
ライフサイクル全体を視野に入れた施策の  
推進等  
官庁施設における率先的な取組

### 交通流対策等 (運輸部門)

環境負荷の少ない道路利用への転換  
先導的地域への支援  
交通行動の変更を促す施策の促進

### 下水道分野における対策

下水道分野における総合的な温暖化対策の推進  
下水汚泥の高温燃焼の促進 (一酸化二窒素の排  
出削減対策)

### 都市緑化対策

都市緑化の総合的な推進  
吸収源対策としての都市緑化対策  
都市緑化による地球温暖化防止活動の普及啓発  
等の推進

### その他の対策

建設副産物小口巡回回収システムの構築  
建設施工分野における地球温暖化対策